

# 燃える現代メディアと人々 -誹謗中傷と「表現の自由」の境界線とは-

ちーむ☆しんじ （大山ゼミ）

## 研究背景と問い

近年多発しているインターネット上での「炎上」について関心を持った。

誹謗中傷と表現の自由の線引きを明確にするという議論や政策は機能するのだろうか？

## 先行研究分析

### 炎上(online firestorm)の定義

インターネット上で個人や法人などに不特定多数の批判が集中する現象。

| 炎上の分類 |       | 番号  | 大分類                                | 記号 | 小分類 |
|-------|-------|-----|------------------------------------|----|-----|
| ①     | 誰か    | A   | 著名人                                |    |     |
|       |       | B   | 法人等                                |    |     |
|       |       | C   | 一般人                                |    |     |
| ②     | 何をしたか | I   | 反社会的行為や規範・規範に反した行為(の告白・予告)。        |    |     |
|       |       | II  | 何かを批判する、あるいは悪意を吐く(政治・宗教・ネット等に対して)。 |    |     |
|       |       | III | 自作自演、スワムスマーディング、捏造の露呈。             |    |     |
|       |       | IV  | カンを刺激(恋愛・性・カタル・特権の利用)。             |    |     |
|       |       | V   | 他者を誹謗中傷する。                         |    |     |
| ③     | 対応    | ①   | 謝罪、反論、主張を吐く。                       |    |     |
|       |       | ②   | コメント削除。                            |    |     |
|       |       | ③   | 無視。                                |    |     |
|       |       | ④   | 謝罪、発言自体の削除、発言撤回の発表。                |    |     |

GLOCOM「ネット炎上の研究「炎上の分類・事例と炎上参加者属性」」  
([https://www.glocom.ac.jp/wp-content/uploads/2016/04/20160510\\_Yamaguchi.pdf](https://www.glocom.ac.jp/wp-content/uploads/2016/04/20160510_Yamaguchi.pdf))、12頁

### 日本の法律における 表現の自由と誹謗中傷について

| 表現の自由                                         | 誹謗中傷                                                 |
|-----------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 憲法21条：<br>「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。」 | 改正プロバイダー責任制限法：<br>発信者情報開示について新たな裁判手続を創設するなどの見直しが行われた |

### 炎上になる背景

1 拡散力の違い

2 情報発信の容易化

3 批判の可視化

4 サイバーカスケードの存在

【サイバーカスケード】  
インターネットが持つ、同じ思考や主義を持つ者同士を繋げやすいという特徴から、集団極性化を引き起こすこと。  
情報の氾濫するネットでは、情報のフィルタリングが常に行われている。(好ましい情報を共有する人たちだけで繋がる)

※集団極性化・・・集団で討議した結果、討議前の各個人の意見よりも、より先鋭化した決定がなされること。

### 「炎上」は SNSで消費されているのか？



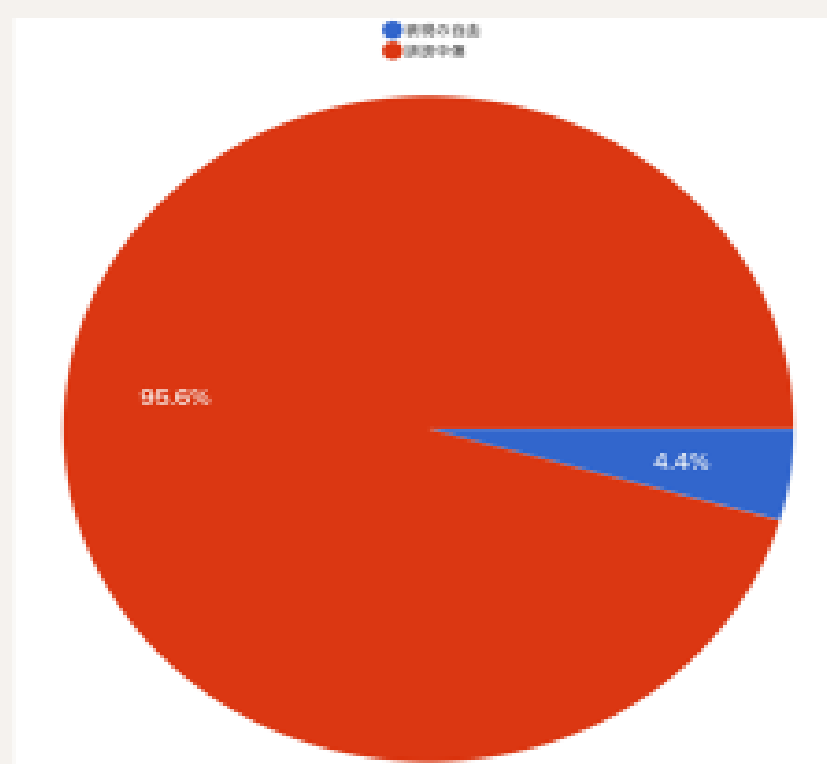
#### SNSという場

- 『表現の自由にとって重要なプラットフォーム』（曾我部,2022）
- 「消費」環境が整っている（タイムライン、トレンド入りなどによる情報の入り口が広い）

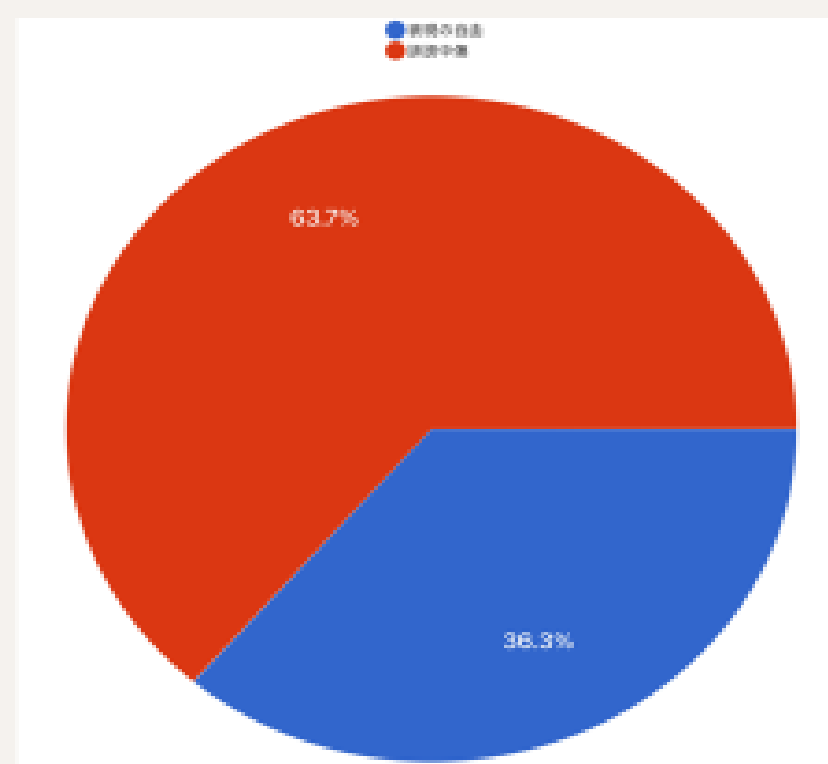
### アンケート調査

#### 以下のコメントが「表現の自由」なのか「誹謗中傷」なのか？

① 「顔面偏差値低いし、性格悪いし、生きてる価値あるのかね」



② 「スカイピースきもい」



### アンケート調査

「木村花さんの炎上事例で「ただの炎上」または「犯罪事件」を選択する理由は？」  
(アンケート回答より抜粋)

#### 「犯罪事件」を選択する理由

- 「人が亡くなってしまったから」
- 人を死に追い込むまでの誹謗中傷は犯罪に匹敵すると思うから。
- 炎上が行き過ぎた結果、悪い方向になってしまったので、ただの炎上で済ましてはいけない。

#### 「ただの炎上」を選択する理由

- 同じようなことで亡くなる人が他に沢山いるので、木村花さんのことだけを犯罪事件とは言えない。
- 特定の加害者が存在しないから。

「スカイピース」の炎上事例で「ただの炎上」または「犯罪事件」を選択する理由は？」  
(アンケート調査より抜粋)

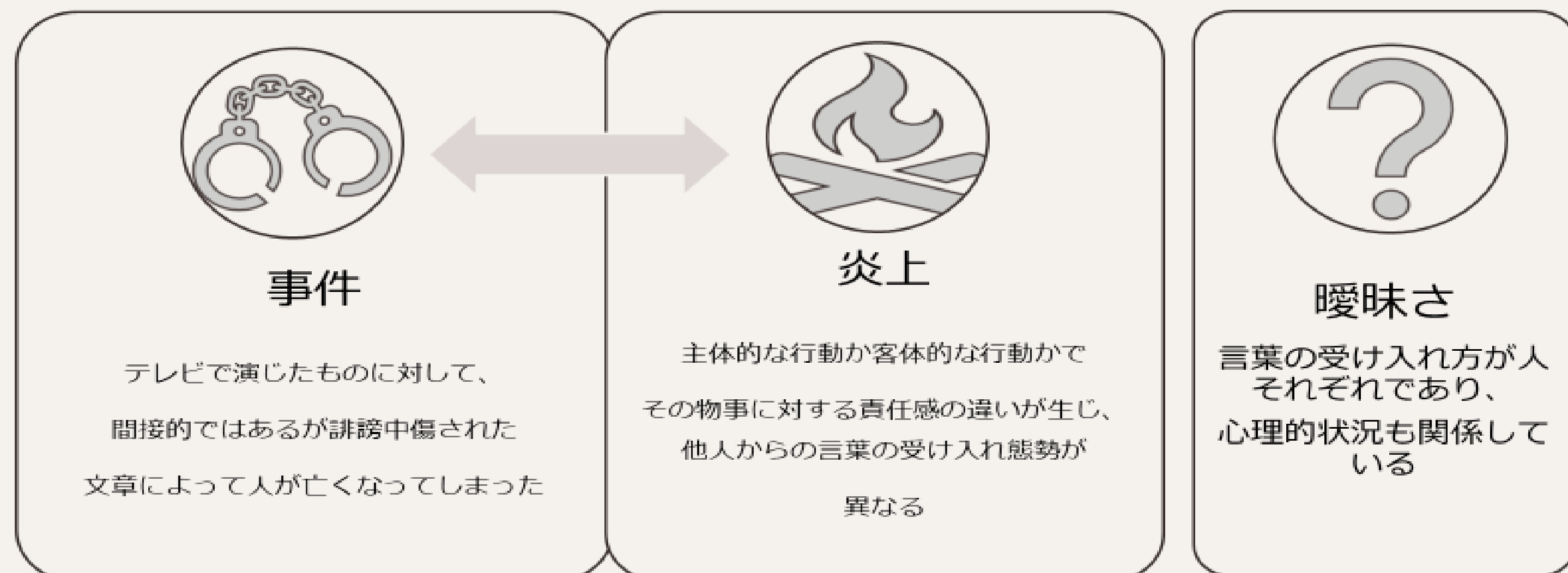
#### 「犯罪事件」を選択する理由

- 叩かれるという表現が適切だと感じるため犯罪とまでは言いきれない。しかし容姿やその本人を誹謗中傷することは犯罪事件になる可能性を秘めていると思う。

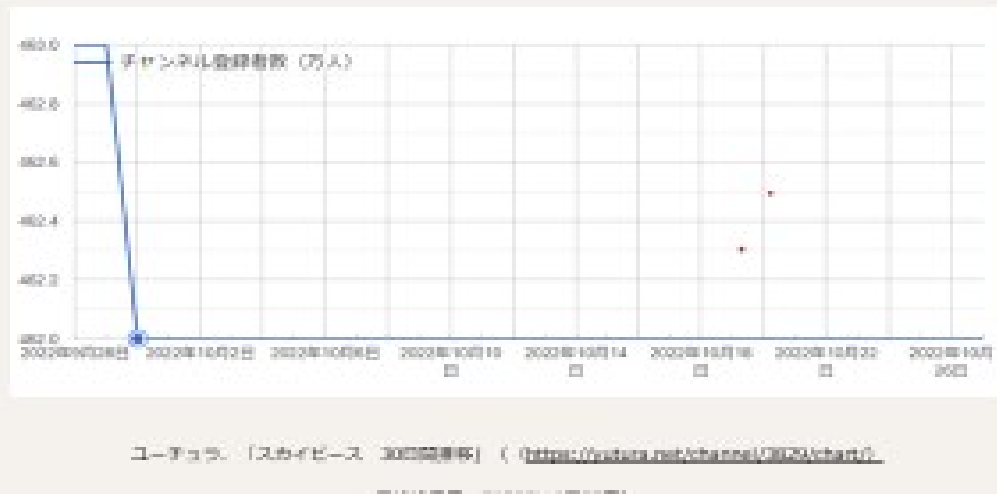
#### 「ただの炎上」を選択する理由

- ただスカイピースが嫌いな人が騒いでるだけだから。
- 人が亡くなったわけではない。
- YouTuberは炎上と一緒に知名度を上げている節があるからごく自然なことだと感じたから。

### SNSにおける誹謗中傷と表現の自由の線引き



### 事例紹介

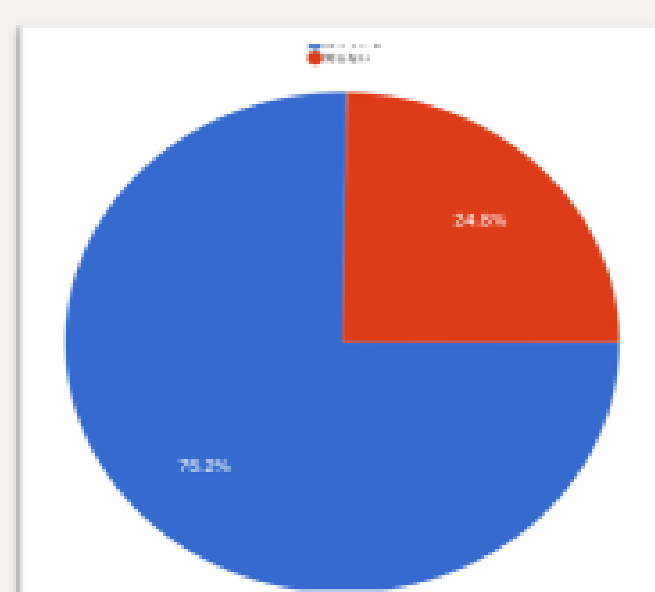


|       |     |                                                                 |
|-------|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 2019年 | 9月  | 木村花さんがテラスハウスに出演                                                 |
| 20年   | 3月  | ネットフリックスで、木村さんが共演男性に横暴するシーンを配信。SNS上で誹謗(ひぼう)中傷が相次ぎ、木村さんがストカットをする |
|       | 4月  | フジテレビの動画配信サービスで同じシーンを配信                                         |
|       | 5月  | ユーチューブで未公開動画を公開、さらなる                                            |
|       | 14日 | 誹謗中傷                                                            |
|       | 18日 | フジテレビが地上波で同じシーンを放送                                              |
|       | 23日 | 木村さんが自死                                                         |
|       | 7月  | フジテレビが番組の制作過程に関する内部検証報告を公表し、不適切な行為を否定                           |
|       | 12月 | 警視庁がツイッターで誹謗中傷をした男性を侮辱容疑で書類送検                                   |
| 21年   | 3月  | BPOが、番組による木村さんへの人権侵害を否定できないとの見解を公表                              |
|       | 9月  | 上川陽子法相(当時)が、侮辱罪の厳罰化を法制審議会に諮問                                    |
|       | 12月 | 制作会社が証拠の提示を求める裁判所の命令に応じない対応                                     |
|       | 10日 |                                                                 |
|       | 16日 | フジテレビと制作会社を提訴する方針を発表                                            |

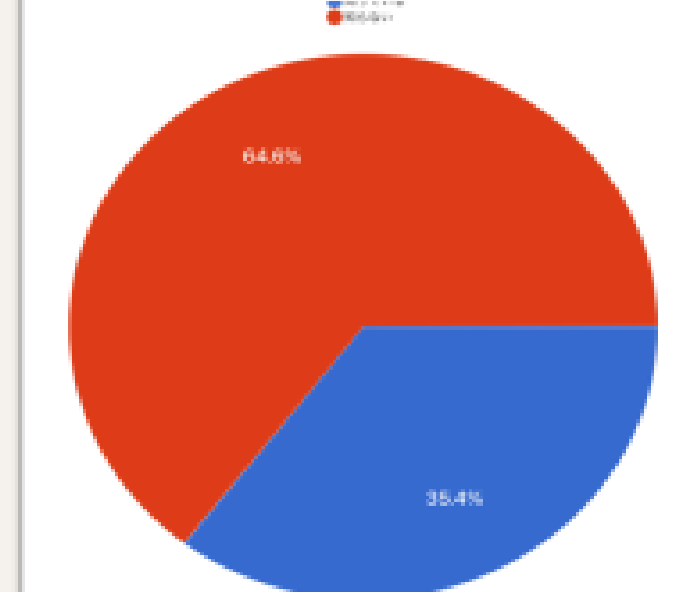


### アンケート調査

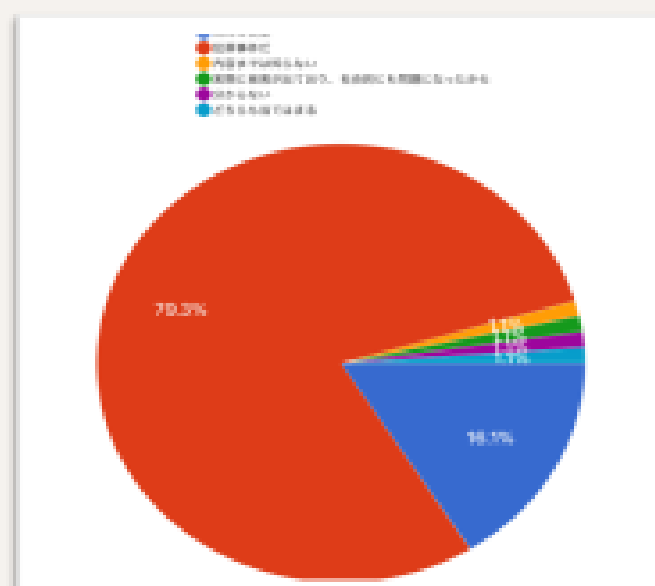
テラスハウスにおける  
木村花さんの炎上事例を  
知っているか？



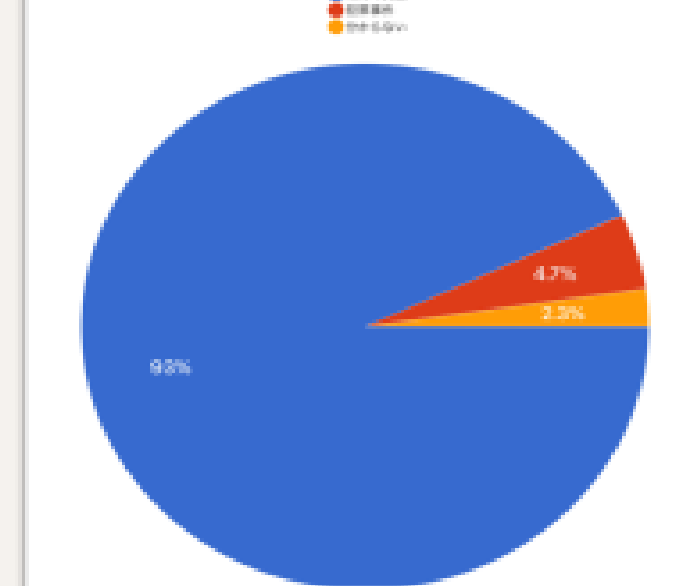
スカイピースの炎上  
事例を知っているか？



「知っている」を選択した方  
その事例は「ただの炎上」か  
「犯罪事件」のどちらだ  
と思うか？



「知っている」を選択した方  
その事例は「ただの炎上」か  
「犯罪事件」のどちらだ  
と思うか？



### 参考文献

- 梅山香代子「日本国憲法における「表現の自由」の意義：米国憲法との比較的观点から」  
(『東洋学園大学紀要』第13巻、2005年)」
- 小沢慧一、2021年、「木村花さん自死 フジテレビが証拠提示を拒否 『真相究明に向き合って』  
母・響子さんが提訴の意向」、東京新聞、  
(<https://www.tokyo-np.co.jp/article/149348>)  
(最終検索日：2022年10月27日)
- ツギノジダイ、「改正プロバイダ責任制限法、2022年10月施行 わかりやすく解説」  
<<https://smbiz.asahi.com/amp/article/14708613>> (閲覧日：2022年10月29日)
- 日刊スポーツ、2020年、「木村花さん22歳で急死、インスタで「ごめんね」、  
(<https://www.nikkansports.com/battle/news/202005230000254.html>)  
(最終検索日：2022年10月27日)
- ユーチュラ、「スカイピース 30日間推移」(<<https://yutura.net/channel/3829/chart/>>)  
(最終検索日：2022年10月27日)
- 吉野ヒロ子、「ネット炎上を生み出すメディア環境と炎上参加者の特徴の研究」  
<<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11167888>>
- GLOCOM「ネット炎上の研究「炎上の分類・事例と炎上参加者属性」」  
[https://www.glocom.ac.jp/wp-content/uploads/2016/04/20160510\\_Yamaguchi.pdf](https://www.glocom.ac.jp/wp-content/uploads/2016/04/20160510_Yamaguchi.pdf)